

集まれ NPO

non-profit organization

さまざまな活動を通して
ボランティアの輪を広げていきたいです

わたしたち豊川工業高校ボランティア部は、平成十八年四月に同好会として発足し、今年から部として新たに活動しています。これまで、工業高校の特色を生かした「子どもものづくり教室」での工作のお手

伝いを中心に、おいでん祭でのイベントの手伝いや福祉施設の訪問など、さまざまなボランティア活動をしてきました。特に昨年の夏は、二十四時間テレビのチャリティー募金に参加し、同時イベントとして「キャンドルナイト」を開催しました。使用したペットボトル製のキャンドルライトは、代田・中部小学校や金屋・三蔵子児童クラブの皆さんなど多



団体名：豊川工業高等学校ボランティア部
代表者：白井 泰
TEL：85-4425

くの方々の協力で作製され、その一つひとつに、未来への希望や平和への願いを書いていただきました。キャンドルに明かりをともし現れた「誓い」の文字を見て、その美しさと、み

んなで協力して一つのことをやり遂げることのすばらしさに最高の感動を覚えめました。今後も市民にボランティアの輪を広げていくさまざまな活動をしていきたいと思えます。

健康福祉推進都市
TOYOKAWA

私の健康習慣とあき



赤坂町
花井つね子さん
(73歳)

仲間との触れ合いを通して
元気をもらっています



とよかわ健康づくり計画「健幸家族」

わたしが健康について考えるようになったのは、七年前に保健センターの栄養指導の教室に参加したことがきっかけでした。教室では、カロリー計算の方法などを勉強し、食事について見直すことができました。当時は血圧が高かったのですが、今は正常値に落ち着いています。教室での体験が、今の自分の元気につながっているのだと思います。教室を通して一番大切だと感じたのは、ほかの参加者との触れ合いです。仲間と励ましあいながら調理実習やウォーキングをしたからこそ、元気な気持ちを持

ち続けることができたのだと思います。教室が終了してからは、文芸や合唱の会に参加したり、仲間とパターゴルフを楽しんだりして元気をもらっています。また、掃除の仕事で毎日工場に行くのですが、そこで働く若い人の姿を見ることが、自分が元気でいられる秘けつです。家に帰ってからは、一日を元気で過ごせたことを感謝するのが日課になっています。これからも、周りの人との触れ合いから元気をもらい、毎日を暮らしていきたいです。

School Report **わたしたちの学校自慢**

スクールレポート!

ぼくたちの一宮東部小学校は、全校児童二百七十五人の小学校です。全校児童が協力して行う児童会活動で、現在、力を入れて取り組んでいるものに「一東クリーン作戦」があります。この活動は、毎週水曜日に通学路に落ちているごみを拾いながら学校に来るというものです。自分たちがごみを拾うことで、地域をきれいにしたいと考えています。あわせて、自分たちの心もきれいにしたいという願いも込められています。個人の目標は、ごみをひとり一個以上拾ってくるのですが、両手にいっぱい拾ってきてくれる子もたくさんいます。



皆さんいます。みんなで集めたごみを見ると、地域がきれいになったことの喜びと、まだまだ地域にはごみがあるんだなあと感じます。これからも協力して、ぼくたちの地域と心をきれいにしていきたいです。

一東クリーン作戦で地域と心をきれいにしています



一宮東部小学校
スクールリポーター
6年1組
中林 渓さん

青春 Smile Talk

スマイルトーク

桂 健晃さん (20歳)



わたしは、家電製品のモーターを作る工場に働いています。最初は覚えるのに苦労しましたが、上司から「ミスが減ったな」「仕事が速くなったぞ」と褒められると、仕事に対するやりがいを感じます。

休みの日には、趣味のボウリングやダーツなどをしていきます。今後も、仕事と趣味の両方を充実させたいと思います。

わんぱく WANPAKU SHOT ショット



こうけん
昊健くん
平成20年4月2日生まれ
岩瀬大泰・由美子さんの長男

たくさんの人に見守られて、ぼくは生まれました。こんなに大きくなったよ。パパの大きなおなかの上に乗って、ぼくはゴキゲン。



はやて
颯くん
平成15年12月10日生まれ
近藤伸・佐緒里さんの長男

大きくなったらスポーツ選手?それとも芸能人?わが子に託す夢は膨らむばかり。毎日の成長が楽しみなパパとママです。